

部落解放研究第55回全国集会 開催要綱

- <集会テーマ> 全国水平社創立100年の節目の年に
人権と平和、民主主義、環境の確立をめざす協働の取り組みをすすめるとともに、
部落解放運動を前進させ、あらゆる差別の撤廃にむけた新たな歩みをすすめよう
- <日程> 2022年11月15日(火)～16日(水)
- <会場> 鳥取県米子市 鳥取県立米子産業体育館 メインアリーナ ほか
〒683-0802 鳥取県米子市東福原8-27-1 TEL 0859-35-0611
- <規模> 3,000人
- <参加対象> ①部落差別解消にかかわる研究者・労働者・市民・宗教者・企業関係者・学生など
②部落差別解消をめざす行政・教育関係者および各級議員
③部落解放運動にかかわる活動家をはじめとする部落大衆

*集会テーマの趣旨にそぐわない団体・個人から参加があった場合、主催者がふさわしくないと判断した場合には、参加をお断りすることがあります。

※車いすで参加される方や手話通訳を必要とされる方など、参加にあたって支援が必要な方は、10月11日(火)までに下記、問い合わせ先までお知らせください。

☆問い合わせ先 部落解放同盟中央本部大阪事務所 (担当:田中)
TEL 06-6581-8720 FAX 06-6581-8740

<参加費> 5,000円(参加・資料費)

<参加申し込みについて>

- ①各団体で参加者の集約をしていただき、部落解放同盟の各都府県連合会にお申し込みください。
- ②個人等、一般で参加される方もお住まいの地域の部落解放同盟各都府県連合会にお申し込みいただくか、部落解放同盟中央本部にお申し込みください。
- ③参加・資料費の振り込みは、部落解放同盟各都府県連合会から一括で下記の口座へお振り込みをお願いいたします。

<振り込み先>りそな銀行 桜川支店
普通預金 0426304
名義:部落解放同盟中央本部(全研)
西島 藤彦

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開催方法や会場収容率などに変更が生じた場合、都府県連を通じてご案内いたします。また、部落解放同盟中央本部ホームページでご案内します。

<参加割当>

都府県	人数	都府県	人数	都府県	人数	都府県	人数
東京	200	静岡	5	和歌山	150	高知	100
埼玉	80	愛知	50	大阪	220	愛媛	20
群馬	50	岐阜	40	兵庫	200	福岡	180
栃木	40	三重	50	岡山	40	大分	100
千葉	30	富山	10	広島	120	長崎	40
神奈川	40	石川	10	山口	70	佐賀	85
山梨	5	福井	15	鳥取	600	熊本	85
長野	40	滋賀	140	島根	50	宮崎	40
新潟	10	京都	160	徳島	100	鹿児島	40
福島	5	奈良	180	香川	100		

<主催> 部落解放研究第55回全国集会中央実行委員会

<中央実行委員会構成団体>

公益社団法人全国人権教育研究協議会／部落解放中央共闘会議／全国大学同和教育研究協議会
 一般社団法人部落解放・人権研究所／『同和問題』にとりくむ宗教教団連帯会議
 同和問題に取り組む全国企業連絡会／部落解放同盟中央本部／開催地（鳥取県）実行委員会
 （順不同）

<開催地実行委員会構成団体>

部落解放・人権政策確立要求鳥取県実行委員会／鳥取県人権教育推進協議会
 鳥取県同和对策協議会／鳥取県西部地区同和对策協議会／部落解放鳥取県共闘会議
 米子市人権・同和教育推進協議会／境港市人権教育推進協議会／鳥取県隣保館連絡協議会
 鳥取県児童館連絡協議会／鳥取県人権保育連絡会／株式会社日ノ丸観光トラベル
 部落解放同盟鳥取県連合会／部落解放同盟西部地区協議会／部落解放同盟米子市協議会

<後援団体>

鳥取県／鳥取市／米子市／倉吉市／境港市／岩美町／若桜町／智頭町／八頭町／三朝町／湯梨浜町
 琴浦町／北栄町／日吉津村／大山町／南部町／伯耆町／日南町／日野町／江府町
 鳥取県教育委員会／鳥取市教育委員会／米子市教育委員会／倉吉市教育委員会／境港市教育委員会
 岩美町教育委員会／若桜町教育委員会／智頭町教育委員会／八頭町教育委員会／三朝町教育委員会
 湯梨浜町教育委員会／琴浦町教育委員会／北栄町教育委員会／日吉津村教育委員会
 大山町教育委員会／南部町教育委員会／伯耆町教育委員会／日南町教育委員会／日野町教育委員会
 江府町教育委員会／公益財団法人とっとりコンベンションビューロー／開催地実行委員会構成団体

<手話通訳について>

①全体集会（1日目）におきましては、手話通訳者と要約筆記の配置をおこないます。また、2日目の分科会につきましては、手話通訳のご希望がございましたら、派遣をさせていただきます。ご希望される方は、申し込み用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXにてご返送ください。

<宿泊・お弁当の申し込みについて>

①宿泊、お弁当の申し込みにつきましては、申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにてご返送いただくか、下記申し込み先に連絡してください。
 ※確保している部屋数に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

【申し込み先】株式会社 日ノ丸観光トラベル （担当：山田）

TEL 0857-22-4004 FAX 0857-22-0527

<問い合わせ先> 中央実行委員会

部落解放同盟中央本部 TEL 03-6280-3360
 部落解放同盟中央本部大阪事務所 TEL 06-6581-8720

<プログラム>

★1日目 11月15日(火) 全体集会

- | | |
|-------|---|
| 11:00 | 受 付 |
| 13:00 | 開 会 |
| 13:05 | 主催者代表挨拶 |
| 13:10 | 開催地実行委員長挨拶 |
| 13:15 | 来賓挨拶・紹介 |
| 13:40 | 狭山再審にむけたアピール
◆石川一雄さん、石川早智子さん |
| 13:50 | 記念講演
「水平社100年とこれからの部落解放運動」
～格差と社会的排除が覆い被さろうとする社会からの転換を～
◆赤井 隆史 (部落解放同盟中央書記長) |
| 15:10 | 地元報告
「13年にもわたる鳥取ループとの闘い」
～鳥取ループ・示現舎裁判闘争報告～
◆下吉 真二 (部落解放同盟鳥取県連合会書記長) |
| 16:00 | 事務連絡・閉会 |

★2日目 11月16日(水) 分科会

- | | |
|-------|---------|
| 9:30 | 受 付 |
| 10:00 | 開 会 |
| 12:00 | 昼 食・休 憩 |
| 13:00 | 再 開 |
| 15:30 | 閉 会 |



<参加のみなさまへのお願い>

- *発熱・咳・咽頭痛など体調不良の場合は参加をお控えください。
- *マスクの着用、こまめな手洗い・消毒、入場時の検温にご協力ください。
- *ロビー等の共有スペースでは周囲の方と十分な距離を確保し、大声での会話はお控えください。
- *飲食につきましては、他の参加者の方と距離をとって、食事中の会話はお控えください。
- *その他感染防止のため、主催者および施設管理者からの呼びかけにご協力ください。
- *「接触確認アプリ」等の活用をお勧めいたします。

会場付近地図

全体集会 鳥取県立米子産業体育館 メインアリーナ

〒683-0802 米子市東福原8-27-1 TEL 0859-35-0611



【交通機関】

- JR「米子駅」から車で約15分
- 米子駅前バスのりば「2番のりば」から、皆生線のバス（行先番号21番～24番）に乗りし、「リビンス山根前」で下車、徒歩約13分（約1,050m）〈バス乗車時間約16分／運賃300円〉

※お車で参加される方は、会場の駐車場の駐車可能台数に限りがございますので、JR「米子駅」周辺の有料駐車場にご駐車いただき、公共交通機関をご利用ください。

◆分科会内容 11月16日(水) 10:00~15:30 (受付9:30~)

第1分科会 部落問題(部落史)・人権問題

会場 米子コンベンションセンター 多目的ホール
<定員1,500人>

司会 ◆伊藤 満 (部落解放同盟中央書記次長)

午前

- 「教科書のなかの部落問題」
◆上杉 聡 (じんけんSCHOLA共同代表)

- 「全国水平社創立100周年の意義」
◆駒井 忠之 (水平社博物館館長)

午後

- 「ハンセン病家族国家賠償訴訟の取り組み」
◆徳田 靖之 (弁護士)
- 「沖縄『復帰』50年ー沖縄と日本の課題ー」(仮)
◆青木 初子 (沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック)

第2分科会 部落解放行政・人権行政、 人権の法制度確立にむけた協働した闘いの課題

会場 米子市文化ホール メインホール<定員674人>

司会 ◆山崎 鈴子 (部落解放同盟中央書記次長)

午前

- 「鳥取県被差別部落住民の困りごと調査報告」
◆西村 繁紀 (部落解放同盟鳥取県連合会執行委員)
- 「鳥取県と鳥取県隣協による隣保館相談機能強化の取り組み」
◆川口 寿弘 (鳥取県隣保館連絡協議会副会長/
鳥取市総務部人権政策局次長 兼 中央人権福祉センター所長)

午後

- 「『愛知県人権尊重の社会づくり条例』の制定と実効性をもとめて」
◆加藤 賢治 (部落解放同盟愛知県連合会執行委員)
- 「改正『障害者差別解消法』について」
◆崔 栄繁 (障害者インターナショナル (DPI) 日本会議議長補佐)

第3分科会 同和教育・人権教育、人権啓発の課題

会場 米子市公会堂 大ホール<定員1,126人>

司会 ◆安田 茂樹 (部落解放同盟中央執行委員)

午前

- 「トランスジェンダーの理解を深めるために」 (仮)
 - ◆小野 アンリ (Proud Futures共同代表)
 - ◆向坂 あかね (Proud Futures共同代表)

- 「米子市のすべてのこどもの学びの保障と社会的自立にむけて」
～「こども総本部」始動と「米子市教育支援センター」の設置～ (仮)
 - ◆米子市こども総本部

午後

- 「人権とビジネスの取り組み」
 - ◆ (調整中)

- 「福岡市企業同和問題推進協議会の同和問題 (部落差別) に対する取り組み」
 - ◆井上 良平 (福岡市企業同和問題推進協議会事務局長)

第4分科会 狭山事件の再審とえん罪防止にむけた課題

会場 米子コンベンションセンター 小ホール
<定員300人>

司会 ◆小野寺 一規 (部落解放同盟埼玉県連合会書記長)

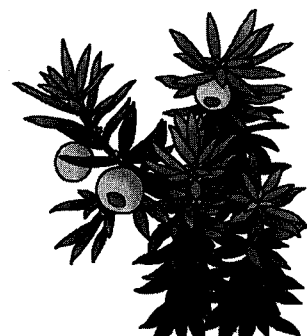
午前

- 「狭山事件再審弁護団報告」
 - ◆中北 龍太郎 (狭山事件再審弁護団事務局長)
 - ◆石川 一雄さん、石川 早智子さん

午後

- 「大崎事件」
 - ◆鴨志田 祐美 (大崎事件再審弁護団事務局長)

- 「袴田事件」
 - ◆袴田 秀子 (袴田事件再審請求人)



第5分科会 部落差別事件の今日の特徴と取り組みの課題

会場 米子コンベンションセンター 国際会議室

<定員360人>

司会 ◆赤井 隆史 (部落解放同盟中央書記長)

午前

- 「古地図と地名問題について」
◆廣岡 浄進 (大阪市立大学准教授)

- 「差別表現の刑事規制について」(仮)
◆平川 宗信 (名古屋大学名誉教授)

午後

- 「インターネット上の差別情報の対応策について」
◆宮下 萌 (弁護士)

- 「鳥取ループ・示現舎裁判闘争の取り組みについて」
◆片岡 明幸 (部落解放同盟中央執行副委員長)

